

第4 はなの里

サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」は、自分らしい生活を楽しむため、食事、安否確認、生活相談サービスが受けられる賃貸住宅です。

建物内には、「通い」「訪問」「宿泊」のサービスが提供できる「多機能ホーム ゆり」や「ヘルパーステーション ゆり」を併設しています。

この他、地域交流施設や研修センターなど複合福祉施設となっています。

法人として初めての事業であり、利用の紹介など応援よろしくお願い致します。

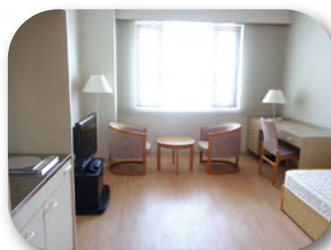


百合ヒルズ



▲広々としたエントランス

▼明るく開放的な食堂



▲ゆとりのある広い居室



◀談話コーナー
くつろぎの空間



▲広々とした廊下



▲日本庭園と茶室、テラスを配置

はなの里ホール▶
各種イベントや地域の皆さんとのふれあいの場



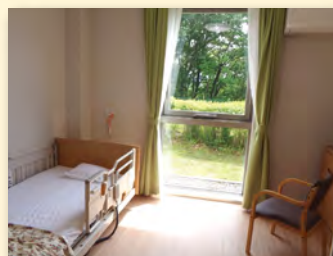
多機能ホームゆり



一人ひとりに合わせた暮らしをデザインし、緑に囲まれた癒しの空間で皆様をお待ちしています。



◀ホッと一息
たたみコーナー



▲大きな窓から見える心地よい風景



▲壁とテーブルの曲線美が気持ちもあまるく

ヘルパーステーション ゆり

お一人おひとりと深く向き合い、その人らしい在宅生活を支えられるようがんばっていきます。



訪問介護

生活援助

身体介護

第5 はなの里

こもはら福祉会にとって第4番目の特別養護老人ホームとして5月1日に開設しました。

入所80床、ショート40床の県下でも最大規模の施設になっています。

法人では初めて全室のベッドに「見守りセンサー」がついています。最先端のICTにより、利用者様の一層の安全を図っています。

新しい施設に新しい歴史を作るべく、人生の先輩として利用者様に「礼」を尽くし、職員一同協力して取り組んでいます。



▼看護職員

日々ミーティングやカンファレンスを行い、利用者様が自分らしく生活できる事を目標に、チームワークのとれた仲間で個々を大切にした看護、介護の提供に努めています。

入所者様、ご家族様、さらには職員全員が笑顔の花を咲かせる「はなの里」となれるようがんばっていきます。



▲介護職員



▲事務職員



▲5階の窓から見えるきれいな山並みと第2はなの里・第4はなの里



▲日が暮れると暖かな明かりに包まれます



▲広々とした地域交流ロビー



＝見守りセンサー付きベッドを導入しています＝

利用者の眠りや起き上がり、ベッドから離れるときなど個々に合わせて見守ることができ、呼吸数、心拍数が介護者のスマートフォンに送られてきます。カメラとの併用により、介助の必要性が即時にわかり、適時に対応ができます。また、夜中の巡回で利用者が目覚める事もなく、心地よい眠りが提供できます。



▲食事など、ゆったりとした時間が流れる生活共同ラウンジ



健康状態に合わせて利用頂ける入浴設備▶

